

「大切なブランド名/社名を守るには？」(商標初級・中級編)
／「今さら人に聞けない「契約のキホンのキ」」

主催:企業法務知財協会
共催:マルチメディア情報協同組合

第1部

大切なブランド名/社名を守るには？

自社ブランド・社名を商標登録していますか？日本国内のみが貴社の市場ですか？将来的に海外も視野に入れていますか？

グローバルビジネスの時代、商標権はビジネスを進める上で基本的な権利となります。先行して権利化していくことがビジネス上重要です。第三者に先行された場合、日本で育ててきたブランド名が使えないことも。商標とは？の基本から、国内外の権利化に至るまでの要注意点等、事例を交えながらご説明いたします。

1. 商標とは？
2. 国内商標出願~権利化
3. 外国商標出願~権利化
4. 不使用取消のリスク / 権利化がグレーな商標はどうする？
5. 第三者に商標登録を先行されたら？

■ 講師 IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌弘
IPP国際特許事務所 商標担当 米本 みや



第2部

今さら人に聞けない「契約のキホンのキ」

英文秘密保持契約は、英文契約を学ぶ上で最も基本となる契約です。契約の基礎知識はビジネスパーソンにとって必須ですが、なかなか学ぶ機会がありません。実際に、ちょっとした契約知識が欠けていたために、思わぬトラブルに発展することがあります。本セミナーでは、契約トラブルを未然に防止し、ビジネスをスムーズに進めることができるよう「契約のキホンのキ」を説明いたします。

1. 契約とは？
2. なぜ契約を締結するのか？
3. 和文契約と英文契約の違い
4. 契約を締結するときに注意すべき点
5. 契約交渉の方法

■ 講師 (株)プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜



■開催日時: 2019年1月30日(水) (14:05 受付開始)
1部 14:20~15:30 1部 知財セミナー
2部 15:40~16:50 2部 法務セミナー

■開催場所: 東京都品川区東五反田1-11-15電波ビル4階 株式会社プロフェッサ内会議室
(JR五反田駅東口徒歩約3分)

■参加費 無料
■対象 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財ご担当者、開発ご担当者、企業経営者様)、経営コンサルの方

■お申込み方法 企業名・ご出席者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。メールでお申し込みの場合は、参加希望のセミナー名をご記入下さい。

E-mail: info@clip-jp.org/ FAX: 03-3493-2008 URL: http://www.clip-jp.org/

第1部
講師

IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌氏

これまで多くの中小企業の知財業務に係わり、数々の成功する企業と失敗する企業の実態を目の当たりにしていく。その中で、成功している企業には、ある共通点があることを発見する。知財業務で「勝ち組企業」に変える知財戦略コンサルタント。各種協会、企業、大学でのセミナー公演150回以上

日本弁理士会、アジア弁理士会、国際商標協会INTA 会員

日本薬科大学 客員教授 早稲田大学大学院理工学研究科 電気工学専攻 修了

■実務経歴■ 企業知財業務のコンサルティング、教育、特許・意匠・商標・不正競争防止法に関する係争、訴訟、差止事件、知財価値評価、調査、契約、発明創出支援

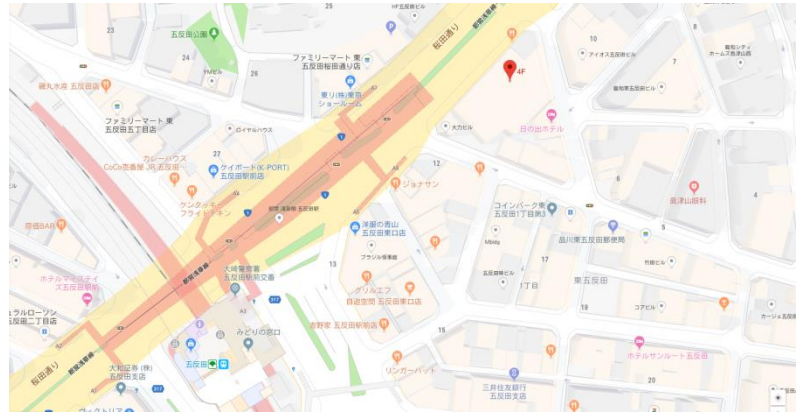
■主な著作■ 『中国知的財産管理実務ハンドブック』（中央経済社）、『知財紛争トラブル100選』（三和書籍）

第2部
講師

㈱プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜

■実務経歴■ 東京都庁、オリンパス、アクセンチュア、アルプス電気、IPトレーディング・ジャパン等を経て、プロファウンドを設立。大手企業の法務責任者としての豊富な経験を基に、企業の法務の支援をしている。米国ニューヨーク州弁護士、米国公認会計士、米国経営学修士(MBA)、行政書士。民間・公的機関主催のセミナー、社内研修講師の経験多数。

■主な著作■ 特許小説「パテントトロール」の著者でもある。



お申し込みはメールに以下の情報を記載いただくか、または以下にご記入の上 FAX をお送りください。

会社名	フリガナ		
お名前	フリガナ	お役職	
会社所在地		TEL	
E-mail		FAX	

企業法務知財協会

Email: info@clip-jp.org

FAX送信先: 03-3493-2008

ホームページ: http://www.clip-jp.org/

20190130